



つかりながら勉強し、経験を積みたいと思います。  
**立山さん**：アカデミーにたくさんお世話になった。実習に関しては夏の暑さ、秋の収穫シーズンの忙しさを思い出す。派遣では現場の農家からしか得られない、農地・販路の紹介や篤農家との繋がりの機会があり、大変貴重な時間を過ごしてきたと感じている。

2年次は1年次の体感3倍大になるところで、楽しんでいる。特にイチゴ、トマト、パッションフルーツなどと日々戯れながら、目標の収量、より良い品質を目指して試行錯誤していく。また農家や取引先、役所などの関係者を大事にしていきたい。

**安畠さん**：講義や実習、派遣研修を通して、作物栽培の基礎だけでなく、現場での判断力や作業の段取りの重要性を学びました。派遣研修では、実際の農場運営を間近で見ることができ、就農後の具体的なイメージを持つことができました。

これまで学んだ基礎をさらに定着させ、作業の正確さとスピードの向上を目指したいと考えています。

力を身につけ、将来の就農に向けて一歩ずつ確実に準

備を進めていきたいです。

以上、一人ひとりの思いは異なるが、みんな農家になるために必至に励んでいる。今後も、それぞれの夢の実現に向けて、健康管理を第一に、将来に活かせる有意義な実践経験を踏めるようサポートしていきたい。

「研修農場」を選択又は左記のQRコードより可能。



## 研修農場 スナップ

2025年 10~12月



暑さに強いサツマイモは猛暑でもほぼ平年並みに収穫できました(10月)



8月に定植した養液栽培トマトも順調に収穫し始める(10月)



今年もアグリパークで5日間販売し大好評だった(10月)



今年も皆で農業ウィークを視察。最新の資機材等の情報収集をしてきました(10月)



上:(11月)  
卒業生と共に初のひよどり山マルシェに出店



左:(11月)  
交通会議マルシェは休む間もなく大好評でした



初の促成イチゴに挑戦中(12月)



タマネギ定植機(11月)



サトイモの種芋を土中に貯蔵している様子  
(11月末)



八王子第一中学校2年生の職場体験  
収穫や荷造り、直売など、みんな初めての作業ばかりだったけど、日増しに慣れてきて農業の楽しさや厳しさ等を知ってもらいました(11月)



渡辺パイプげんき農場視察  
促成イチゴの現状や課題などについて様々な情報交換をすることができました(11月)



年末には皆で大掃除  
一年間の感謝と新年に向けて、畑や作業棟等の清掃や整理整頓を行い、綺麗スッキリ(12月)



年末最後の直売会  
直売会では販売前から大勢のお客様が並んでお待ちいただけたため、ブチ野菜講話をしてから開始。研修生は主に販売員として、職員は会計等で大忙し。今回もほぼ完売!お越しいただいた皆さま、どうもありがとうございました(12月)



出荷PRポスター用に畑でハチリ  
愛情込めて育てた秋冬野菜5品目を今年度3回目の都  
庁職員食堂に提供(12月)